

Administrative header area containing a grid of boxes, a circular seal, and a square seal.

軍事秘

陣中日誌案

陸軍

Large empty table with multiple vertical columns on the right page.

編成部隊

陸

軍

三月二十三日

一 福岡市立第一高等女學校ニ集合ス

(土) 晴

二 本三十三軍司令部ニ於テ編成

三月二十六日

一 特設事項ナシ

(日) 晴

三月二十七日

一 球部隊編成完結ス

(月) 雨

三月二十八日

一 十時三十分軍司令部ニ於テ參謀長着任 西部軍司令部ニ

(火) 雨

挨拶

二 十時三十分編成部隊ニ於テ軍装検査

三 十時三十分編成擔任官ニ於テ軍装検査

三月二十九日
(水)曇

二十時左記、着福岡雁、巢發軍用機ニヨリ那霸朝へ向フ
同左記、可令中ノヲ道4

雁司令官

參謀長

三宅參謀

坂口副官

三十時輸送部隊編成(本部 三ヶ中隊)完結

輸送指揮官

井上大尉

同 副官

鈴木大尉

三八時參謀、十三日那霸朝ニ發行シ司令ヲ那霸朝着トス

三月三十日

(木)曇

一十時左記、着福岡雁、巢出發軍用機ニ依那霸朝へ向フ

左記

葛野高級副官

釘宮參謀

松 原大尉

村上技手

二十二時球作命令第一號、係軍隸下ニ付(別紙第一)令入

二十三時球作命令第二號、係第八十五兵站警備隊カ

陸軍

長ニシテ子ノ自ラ地ニ防衛シ

軍隸下ニ付(別紙第一)令入

四十九時三十分、部隊(船舶輸送)福岡駅出發、井上

大尉、指揮ヲ以テ鹿見島ニ向フ

五、軍司令官南部中護、倉古島ヲ巡視ス

一、三時、米、飛、機、隊、十五号、那霸朝ニ着、司令官傳達、

二、六時、海軍部隊ト懇談會ヲ井護打テ、ミラ実施ス

幕僚出席ス

三、七時、本輸送部隊以鹿見島取着、第七高等學校

二、倉營ス

三月三十日

(金)晴

四月一日

(土)晴

一、軍ハ所命ノ如ク本日零時ヲ期シ統帥ヲ發動セリ

二、二時、米、飛、機、隊、十五号、那霸朝ニ着、司令官傳達、

三、七時、本輸送部隊以鹿見島取着、第七高等學校

二 西部軍、山口港軍司令官、佐々木鎮守府長官宛

軍統帥發勅ニ方ニ、
三 時ヨリ軍司令官、那覇飛行場ヲ巡視ス

輸送部隊 四 輸送部隊引續キ、第六高等學校ニ合營ス

二 間ニ件、
三 時ヨリ軍司令官、
四 輸送部隊引續キ、第六高等學校ニ合營ス

四月二日 一 一時、本軍司令官中城港要塞部隊初度巡視ス

(日) 雨 幕僚隨行ス

二 司令部、位置ヨリ那覇市警察試驗場ニ決定ス

輸送部隊 三 輸送部隊引續キ、第六高等學校ニ合營ス

陸軍

四月三日 一 球作命甲第三號ニ依リ、第八十五兵站部ニ備隊ノ主力

(月) 雨 ヲ以テ南大東島、北大東島、及沖大東島(三島)ノ防

衛ニ任ヤシム、
二 輸送部隊開城丸ニ乗船ス

輸送部隊 三 輸送部隊開城丸ニ乗船ス

四月四日 一 一時、輸送船開城丸鹿兒島港ヲ出帆、海軍艦艇ノ至嚴

(天) 雨 十九護衛裡ニ路南進ス

二 本軍中隊、鹿兒島海岸事務所ヨリ本起程報ニ答復ス

輸送部隊 一 球部隊輸送船開城丸、一時、鹿兒島ヨリ出帆、那覇

向

二 井上大尉以下一四八名

五四〇号

四月五日
一 軍司令官、幕僚、民防空=開スル會議、自野廳
二 船隻、引係スル 物、内

三 一時三十分、三宅參謀、河野主計少佐、那覇飛行
場着

四月六日
三 輸送船開城丸、颶風警報、ヨリ十九時三十分、古仁屋=假泊

一 軍司令官、幕僚、野砲、水、射、連、視、察、
(木)曇
島、支、隊、砲、台、巡、視、ス

輸送船開城丸、引、離、キ、古仁屋港=假泊ス

陸軍

四月七日
一 輸送船開城丸、引、離、キ、古仁屋港=假泊ス

(金)曇
二 由、那、覇、市、有、美、空、軍、部、ヨリ、左、記、通、報、ヲ、受、領、ス

一、井、夫、尉、以、下、乗、航、開、城、丸、カ、日、夕、古仁屋=寄、港、ス

四月八日
一 軍司令官、那覇市内防空訓練、視察ス

(土)曇
二 一時、軍司令官、參謀長、首里市内防空訓練、
視察ス

三 輸送船開城丸、引、離、キ、古仁屋港=假泊ス

四月九日
一 一時、輸送船開城丸、古仁屋港、ヲ、拔、錨、出、帆、ス

(日)曇

二 八原參謀、山本少尉、業務打合、ヲ、爲、西、部、軍、

出張ス

三 釘宮參謀 松原大尉 飛行場復築ノ為 伊江島ニ

出張ス

四 輸送部隊 下時那由那港ニ入港 全員異状ナラ上陸ヲ

行機ス

五 軍司令官 那由那港ニ於テ輸送部隊ニ訓示ス

六 九時 井上 有美 安室ヨリ左記通報ヲ受領ス

井上大尉以下開城丸ニテ九日一時百仁屋ヲ出港ス

四月十日

一 廿時 輸送部隊司令部ニ到着ス

(月) 晴

二 廿時 將校全員ニ対シ軍司令官訓示ス

四月十一日

一 輝司令官 那由那市防空施設ヲ視察ス

(天) 晴

二 九時 井上 佐吉 佐佐木 守府ヨリ左記通報ヲ受領ス

敵艦二隻見件

一 十日 井上 佐吉 佐佐木 守府ヨリ敵潜水艦アリ

二 北緯 三三度 三八分 東經 一三六度 四分

三 釘宮參謀 松原大尉 本日歸隊ス

四月十二日

一 軍司令官 那由那港警防分團及裁判所ニ於テ民防空ニ

(木) 晴

関シ講話ス

和才大尉 隨行ス

輸送船雷撃

二 九時 井上 佐吉 佐佐木 守府ヨリ左記通報ヲ受領ス

二 関スル件

一 首津高岸ニ三三度 一三度 海岸 五時 十分

二 九時 井上 佐吉 佐佐木 守府ヨリ敵潜水艦ヲ受テ沈没ノ奏アリ

三 九時 井上 佐吉 佐佐木 守府ヨリ左記通報ヲ受領ス

一 五時 井上 佐吉 佐佐木 守府ヨリ海軍航空隊

2. 北緯二八度。八分 軍経一三八度五八分 口中丸沈没ス
 3. 護衛艦ソノメ附近ヲ爆雷攻撃制壓中ナリ
 4. 十時五十分 奄美要塞ヨリ左記通報ヲ受領ス
 口中丸遭難ノ情報ニ接スルヤ直ニ緊急姿勢ニ転
 移ス
 五. 八時三十分 山本少尉 本日歸隊ス
 四月十三日
 一. 軍司令部 本島地内 敵兵検査ヲ視察ス
 二. 七時 佐古保鎮守府ヨリ左記通報ヲ受領ス
 敵艦二隻ノ件
 一. 十二日 二時五十分 敵潜水艦アリ
 二. 東経一七八度五十分 北緯二八度八分
 三. 十時五十分 奄美要塞ヨリ左記通報ヲ受領ス
 一. 口中丸雷撃ヲ三本、内一本ニ着船體ニ命中ニシテ沈没ス
 2. 乗組員八九名 船客総数三十三名

3. 收容人員一五六名
 收容人員中 重傷五三名 死七一名
 四月十四日
 一. 佐古保鎮守府 長官司令部 訪問 軍司令部ヨリ 暮僚
 (金) 晴
 二. 其時 船浮要塞ヨリ 左記通報ヲ受領ス
 不時着機
 三. 夕マシ 獨之飛行隊 第七中隊「サカタ」機「十二日一六ト」
 四. 石垣島大決飛行場ニ不時着ス
 五. 二人負機体共是状ナシ
 四月十五日
 一. 球作命ヲ第二號ヨリ 要塞建築中 陸軍ヨリ 展
 (王) 晴 開ヲ命ス
 (別隊) 第一

梅田軍曹内務軍士常備員にて出立及ス

敵潛蘭之 三〇九、一〇一、一〇二等軍ヨリ左記速報ヲ受領ス

件 勝浦丸 一八、一五

北緯二六度八分 東經一三度五〇分 潜望鏡ラシ

モ、発見ス

四月十六日 敵潜蘭ヨリ左記速報ヲ受領ス

一、十四日 晴 勝浦丸 敵機中五機

東海軍ヨリ左記速報ヲ受領ス

一、陸軍大務部ヨリ一機撃手隊ニス

北緯二六度八分 東經一三度五〇分 潜望鏡ラシ

伊予島ヨリ左記速報ヲ受領ス

四月十六日 一、参謀部ヨリ左記速報ヲ受領ス

日(晴)

一、北緯二六度八分 東經一三度五〇分

陸軍

一、参謀部ヨリ左記速報ヲ受領ス

四月十七日 一、北緯二六度八分 東經一三度五〇分

日(晴)

一、北緯二六度八分 東經一三度五〇分

敵潜蘭之

件

四月十八日 一陸軍省課員司令部兵備状況視察を爲す

(大) 皇雲 二〇〇、二一〇 沖大軍島海軍部隊より大記運報を受領ス

敵艦の位置、 一沖大軍島十八日 〇〇、一九 敵艦の位置を知らせ

件 二兵員住民、被害の調査中

四月十九日 二二〇、二一〇 沖大軍島巡査部長より大記運報を受領ス

(水) 晴 一十八日 〇〇、二〇 敵艦二隻又、三島西方に浮上シ

約四十分を要ス

二、建造物損害約一十圓、人員其他異状ナシ

四月二十日 (木) 晴 一鈴木大尉、松井少尉、宗像曹長、下士官、兵教育ノ

監督、教官、助教ヲ命ヤル

四月二十日 二一六、三一八 奄美要塞ヨリ大記運報ヲ受領ス

(金) 晴 一與論島監視哨

不時着機 二一三、一〇 與論島東海岸ニ飛行機一機不時着

聞スル件 ヤリ機体十破、乗員無事

被害状況 二一六、二五 西部軍ヨリ大記指揮連絡ヲ受領ス

依頼ノ件 一十八日 敵艦二隻、夜間、大軍島ヨリ、大軍島

島、被害状況を知らせ、大軍島ヨリ、大軍島日報、係り通

報をタカリ、大軍島ヨリ、被害状況を知らせ、係り通

報相煩度

四月二十日 一〇〇〇第十九航空地司令部外飛行場関係部隊

(王)晴 邦南港ニ入港ス

敵機二〇九三〇〇佐世保鎮守あり左記速報ヲ受領ス

件 1. 二十二日 六時二十分 敵機ヲ探知ス

2. 北緯二六度三四分 東經一三六度四八分

三一二三〇〇 監視隊本部ヨリ左記速報ヲ受領ス

1. 十時五分 本部西方 砲聲ヨリ 五発 聴取ス

2. 海軍航空隊ヨリ 報ヨリ 砲聲ヨリ 船團ニ異状ナシ

3. 護衛中ノ掃海艇 各ヲ護衛 附近ニ於テ 七時 爆音

政患ヲ実核ス

四二〇三三〇 八〇〇海軍ヨリ左記速報ヲ受領ス

1. 二十番 監視船 能高丸 五時三十分

2. 北緯二三度五三分 東經一一九度四八分

魚雷ヨリキモノニ本船底ヲ通過セリ

...

陸軍

四月二十三日 十時三十分 對峙時 事解決ヲ実核ス

(日)晴 二〇六四〇 佐世保鎮守ヨリ左記速報ヲ受領ス

1. 二十二日 二十時三十分

2. 北緯三三度五五分 東經一一九度十九分

3. 雷跡ヲ探知ス

...

...

...

...

...

三二二二一八 徳島令遣隊ヨリ左記報告ヲ受領ス

小暗号書人ノ員器材其他異状ナシ

2. 全員士ノ氣旺シクナリ

...

...

四月二十四日	一、五、二〇。奄美要塞ヨリ左記速報ヲ受領ス
(月) 異云	1. 大島海軍防備隊
中大東島	2. 二十四日一時三十分北緯三六度四十分東經一三〇度三十分
遺跡隊	3. 大東島派遣船團(陸軍兵乗船)敵潛ヲ攻撃ヲ受ケ
難件	一隻沈没ス
	4. 中護ヨリ護衛艇ニヲ急派シ護衛ニ任セリ
	5. 敵沈没兵員救出ニ関シハ不明ナリ
	6. 中大島派遣部隊ハ南大東島ニ待機ノ予定ナリ
	5. 陸軍部

陸軍

四月二十五日	一、三、〇。八枚多謀着任ス
(天) 晴	二、〇、六、五。佐古保鎮守有リ左記速報ヲ受領ス
敵潜ニ関ス	1. 二十四日二十時四十分
件	2. 北緯二八度一〇分東經一三二度二〇分敵潜ヲ
	探知ス
	三、二、〇。南大東島通信所ヨリ左記通報ヲ受領ス
	1. 中大東島無線分隊 二十五日十七時本島出發ス
	2. 北大東島無線分隊 假開設定ス
	3. 南大東島揚陸作業困難ニシテ無線器材
	二十五日揚陸開始ノ豫定ナリ

四月十六日。有美軍艦三隻。大東島運糧ヲ受領ス

中大東島海軍防備隊

1. 大東島海軍防備隊

部隊遭難件

2. 指揮官船一艘(約三十名乗船)敵艦攻撃ヲ

受ケ沈没ス

3. 指揮官横田中佐ノ生死不明ナリ

4. 現地天候不良ノ爲 派遣部隊南大東島ニ待

機中

5. 海軍ヨリ護衛艇ヲ増派シ状況ニ依リ中大東島ニ進出

ノ機決定ナリ

陸水九工工カ

五一六三三

大東島海軍防備隊ヨリ大東島運糧ヲ

行方不明ニ関

スル件

二ル件

1. 陸水九工工カ九敵艦ニ依リ行方不明ナリ

2. 横田中佐外大隊本部ヲ含ミ計四十名消息不明ナリ

3. 捜索続行中ナルモ状況ヨリ見テ敵ト之ニ戦ハレハル

敵一隊ヲ逐ケタルト既確實ナリ

陸軍

四月二十六日 一軍司令官久良波港及名護警備隊ヲ巡視ス

(水) 艦云ニ〇二〇一(台)警備隊ヨリ大東島運糧ヲ受領ス

敵艦ニ関スル

1. 高山壽山西方三十科敵艦ヲ探知ス

2. 駆逐艦及対潜哨戒機攻撃手ヲ處申

三一九、一〇

第八十五兵站警備隊長ヨリ大東島報告ヲ受領ス

1. 作戦準備中(陸水九)二十四日一時三十分敵艦ノ

台ヲ遭難セルモノ也

2. 遭難者輸送指揮官横田中佐(副官柴沼中

尉)石植主計中尉下士官四名 共十二名

3. エビス丸未ダ消息不明ナリ

4. 遭難者山本少尉下士官二名 兵十三名

5. 北大東島部隊ハ二十四日無事上陸ス

ト中大東島部隊ニ二十五日乗船二十六日出港予定アリ
7 南大東島は負傷者あり陸上モ風は高キ為注意也
ハク進捗ヤス

四月廿七日 一軍司令官伊江島飛行場ヲ巡視ス

（未）晴 二八夜參謀大東島派遣部隊指道等為即日歸還、機定ムルテ大東島ニ出張ス

三池田少尉、時見少尉、官參謀部附ト九着任ス

敵潛艦聞カレ 四〇七〇ニ疎球丸ヨリ左記通報ヲ受領ス

件 一、三十七日四時十分、敵潜艦アリ

二、北緯ニ七度四分、東經ニ三八度二八分

五、一六、四〇、南緯ニ四度三十分、東經ニ一三三度四十分

一、喜望峯島、早所監視中

陸軍

二、三十五日十一時十分、山本少尉以下十六名乗船ノ

エビス丸發動機故障、為早所港ニ漂着ス

三、軍塞ヨリ船舶ヲ派シ百仁屋ニ曳航セシム

トモヤノ島北ノ北に砂多キ為出航ス

四月廿八日 一軍司令官民情視察ヲ為シ、全軍表出張ス

（全）晴 二、二〇、〇一、北緯ニ四度五分、東經ニ一三三度四分

敵潜艦聞カレ 一、五時九分、敵潜艦没器水艦アリ

件 二、北緯ニ四度五分、東經ニ一三三度四分

陸軍

四月二十九日 八坂參謀 緊急の電報が遺跡の尋問司 廣見島
(土) 晴 午も賑す

輸送船消息 二九時十分大島海軍所備隊より大沢運轉の連絡

二関の件 一、二十六日四時五十分

二、北緯三十三度十六分 東経一三八度三十分

三、武丸 敵雷艇の多き二つ後沈没

三、遺難者六名内行方不明三 生存者中一名の海軍 六名の百仁屋本願寺

収容セリ

海軍所用の監視漁船三 北緯二八度三十分

東経一八九度一四分 敵潜水艇見爆二雷政船ノ

跡果成功概不確実ナリトナシ

一、出二〇 奄美軍に塞言リ左記通報の合領ス

一、早野等三隻着山本少尉以下十六名及工ビス丸

ハ海軍艦艇に依リ曳航ス

二、大東島派遣船團ハ二十八日朝古仁屋に定可港ノ

予定ナリ

三、南大東島の福澤中尉以下上陸したるも陸小丸ノ

行方依然不明ナリ

四月三十日 大東島に於ては...

目録

二〇一五

久米島の事 本誌連載の事 録ス

久米島の事

1. 二十時二十五分 久米島北東近海に沈没アリ

2. 久米島東岬の場 後方山と直ぐ謝ヨリ 其阿蘇の附近

相違船の船名不明

3. 目下 船名不明 謝ヨリ中

4. 久米島の事 家屋 三の甲申の貝島一名 其他人の事 二

田舎状ナリ

5. 謝ヨリ 謝ヨリ 在郷軍人ニテ 謝ヨリ 中

作命ハ別紙トシテ一摺ニ録ス 計書由ナリ